

トッピングスポット

＜南木曾・山口＞方面

三留野宿 (交通の要所として妻籠宿と並んで栄えた宿場 卯建・出梁・塗屋造りの民家)・**等覚寺** (円空仏「韋駄天・天神・弁財天」の3体)・**桃介橋** (木曾の電力開発に力を尽くした福沢桃介が読書発電所建設時、資材運搬するために架けた「国の重要文化財」)・**桃介記念館** (桃介の別荘・川上貞奴「日本最初の女優・桃介愛人」の写真・遺品が展示されている)・**天白公園** (ツツジの名所 ナギソミツバツツジ群生地)・**読書発電所** (電力王 福沢桃介により大正11年建設「国の重要文化財」)・**妻籠城址** (戦国時代から木曾の南のおさえとして重要されていた)・**妻籠宿** (江戸から42番目の宿場 全国ではじめて古い街並みを保存した宿場町:国の重要伝統的建造物群保存地区)・**口留番所跡** (戦国時代～17世紀半ばまで関所が置かれていた)・**高札場** (「官報揭示板」 牧夫が庶民に対し禁制や法度等を示したもの)・**妻籠宿本陣** (島崎藤村の母の生家)・**脇本陣奥谷** (代々脇本陣・問屋を勤めた家・大名・公家が使った生活用品・古文書等展示「国の重要文化財」)・**歴史資料館** (町や木曾路の歴史等を模型や映像を用いて展示)・**樹形の跡** (防塞施設として敵の侵入を阻む為に道を直角に折り曲げた)・**光徳寺** (明応9年に開山されたウグイス張り廊下)・**生駒屋** (妻籠塾保存運動の原点)・**上嵯峨屋** (妻籠でも古い建物 18世紀中期の木賃宿「有形文化財」)・**石柱道標** (中仙道と飯田道の分岐点)・**男滝・女滝** (吉川英治の「宮本武蔵」の舞台となった滝)・**馬籠宿** (木曾11宿の一番南の宿場町 坂道の両側には復元された古い家並みが続く)・**馬籠脇本陣資料館** (当時の宿場や木曾谷の生活等を伝える品を展示・木曾街道の句碑)・**永昌寺** (島崎藤村の菩提寺)・**藤村記念館** (島崎藤村の生家 原稿・愛用品を展示)・**清水屋資料館** (藤村縁の品を展示)・**榎馬屋資料館** (藤村縁の品を展示)・**一石柵** (白木改番所跡)・**木地師の里** (伝統工芸品・南木曾ろくろ細工・檜笠)・**柿其溪谷** (大正11年に作られた物で、現存する戦前の水路橋としては最大規模「国の重要文化財」)



写真: 桃助橋



写真: 妻籠宿

＜大桑＞方面

野尻宿 (40番目の宿場 曲がりくねった町並み「七曲がり」)・**阿寺溪谷** (狸ガ淵・犬帰りの淵)・**妙覚寺** (マリア観音)・**須原宿** (清水が湧く宿場 丸太をくりぬいた水舟 名物・花漬け)・**定勝寺** (マリア地蔵・ウグイス張り廊下・定勝だるま控像・桃山建造物「重要文化財」)・**岩出観音** (木曾の清水寺 木曾三大馬頭観音の一つ)

＜上松＞方面

上松宿 (木曾11宿のほぼ真中・檜の集散地として栄えた宿場)・**寝覚めの床** (花崗岩・浦島堂「浦島伝説」)・**寝覚めの床美術館** (日時計モニュメント・各種彫刻)・**木曾の棧** (中山道の難所)・**赤沢の美林** (日本三大美林の一つ・森林鉄道)・**玉林院** (木曾義仲の子・玉林が創建)・**小野の滝** (浮世絵「中仙道六十三次」にも描かれた木曾八景の一つ)



写真: 寝覚めの床

三時間お勧めコース

- 14-① 南木曾駅⇒妻籠宿⇒(中山道)⇒馬籠宿⇒中津川駅
- 14-② 南木曾駅⇒妻籠宿⇒桃介端⇒柿其溪谷(または阿寺溪谷)⇒南木曾駅
- 14-③ 木曾福島駅⇒赤沢美林(森林鉄道)⇒寝覚めの床⇒妻籠宿⇒南木曾駅

タクシー会社

会社名	電話番号	FAX番号	備考
株式会社 南木曾観光タクシー	0264-57-3133	0264-57-2233	
おんたけタクシー 株式会社	0264-22-2525	0264-22-2037	